

めだかとおこめの たのしいおはなし



めだかに会えるよ!

めだか米って知っていますか？

めだかと一緒におこめをそだてる、環境にやさしい農法です。

この地域にしかないめだかをまもるために、
がんばっている人たちがいます。

さて、この地域にしかないめだかって、どんなめだかでしょう？
どうやっておこめをつくっているのかな？

イベントに参加して、いろいろきいてみよう！

おはなししてくれる人

遠藤源一郎氏（遠藤環境農園）

八木山動物公園の元園長。

宮城野区岡田の新浜で、農薬や化学肥料を使わずに
メダカといっしょに稲を栽培している。

棟方有宗氏（宮城教育大学）

2000年東京大学農学部を卒業（農学博士）。専門は魚類学。

広瀬川に生息するサクラマスなどのサケ科魚類や、仙台平野の
野生メダカの保全の研究に取り組む。



日時：2018年3月21日（水）

午後1時30分～2時30分

場所：2階視聴覚室

定員：親子15組30名（5才くらいから）

申込：3月6日（火）午前10時から

電話にて受付します。

めだか米2合プレゼント

※3月1日（木）～14日（水）まで図書館は休館です。電話での受付のみとなります。

※ご連絡いただいた個人情報については、本事業に関わる連絡のみに使用させていただきます。

仙台市若林図書館 022-282-1175